

公表

## 事業所における自己評価総括表

○事業所名	ハッピーテラス浦和教室		
○保護者評価実施期間	2024年12月1日		～ 2024年12月31日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	32人	(回答者数) 16人
○従業者評価実施期間	2024年12月1日		～ 2024年12月31日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	4人	(回答者数) 4人
○事業者向け自己評価表作成日	2025年1月28日		

## ○ 分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	・曜日ごとに満遍なく、子どもたちが飽きないような工夫したプログラムを組んでおります。	・トレキング(運動療育)、すてむほくす(プログラミング療育)の導入。 ・WordやExcelなど社会で働く上で必要となるスキルを身につけられる“パソコン学習”の取り組み。 ・苦手なところを克服したり、得意なことを伸ばしたりできるよう自分で課題を設定して取り組む“個別課題”の実施。等	・SNSやブログなどの広報活動を積極的におこない、活動内容の周知に努めます。 ・今まで以上に職員間での情報共有・連携を密におこない、より子どもに寄り添った支援をおこないます。
2	・公式LINEの運用により、保護者からの連絡・相談を円滑におこなっております。	・プログラムカレンダーやイベント案内の反映。 ・必要連絡事項の一斉配信。 ・保護者との連絡・相談業務。	・保護者がより使いやすいようなLINE運用をしております。 ・職員間で情報共有・連携を密におこなった上で、相談業務なども積極的におこなっております。
3	・おでかけイベントを通じて、公共マナーやお金の管理等を学べる機会を設けております。	・電車に乗る際などに電車でのマナーを事前説明をし、実践に活かす。 ・交通費、昼食費、お土産代などを自分で管理することでお金の管理を学ぶ。	・フィードバックをおこない、良かった点、もっとこうした方がいい点などを挙げ、次に活かせるよう支援してまいります。 ・今まで以上に使いすぎや無くしものに留意して見守り、支援してまいります。

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	・外部の子どもと関わる機会が少ないこと。	・関わりを提供できる場所に行くことができていない。 ・どうしても関わる機会を設けられるのかの知識不足。	・現段階での要望はありませんが、必要に応じてすぐに機会を提供できるよう知識をつけ、地域の方との連携をはかってまいります。
2	・ペアレントトレーニングや保護者会の機会が少ないこと。	・実施機会がなかなか設けられなかった。 ・どのような内容でおこなったら良いかの方向性を決めることができていなかった。	・保護者への取り組みに関する周知をしっかりとおこなっていきます。 ・一部保護者から要望がありましたため、今後は定期的を開催してまいります。
3	・災害時や緊急時の対応について、保護者への認知が低いこと。	・避難訓練等に関しては、入退室が子どもにより不規則なため、事前告知ができずに子どもが揃い次第時間をみておこなうことが多かった。	・保護者も含めた訓練(引き渡し訓練)の実施も検討してまいります。 ・参加できなかった保護者に関しても、表を作るなど視覚的に把握しやすい工夫をいたします。